

目指す力を確実に育むために

本年4月17日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。
保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします。

	全道平均	全国平均
国語	ほぼ同様	ほぼ同様
算数	相当低い	相当低い
理科	ほぼ同様	ほぼ同様

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が

「ほぼ同様」：1P以上3P未満
「やや高い（低い）」：3P以上5P未満
「高い（低い）」：5P以上7P未満
「相当高い（低い）」：7P以上

令和7年度の全国学力学習状況調査結果（対象：本校6学年 実施日：4月17日）

本校の児童が得意な学習内容 ＜全国学力学習状況調査より（正答率）＞

☆☆国語☆☆

本校：100 %
全国：71.8 %

自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができる

本校：100 %
全国：81.8 %

図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる

☆☆算数☆☆

本校：88.9 %
全国：81.3 %

異分母の分数の加法の計算をすることができる

本校：77.8 %
全国：71.6 %

簡単な二次元の表から、条件に合った項目を選ぶことができる

☆☆理科☆☆

本校：100 %
全国：78.0 %

電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いている

本校：77.8 %
全国：50.6 %

水の温まり方について、問題に対するまとめを導きだす際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができる

本校の児童が苦手な学習内容 ＜全国学力学習状況調査より（正答率）＞

☆☆国語☆☆

本校：22.2 %
全国：40.8 %

目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができる

本校：55.6 %
全国：72.1 %

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる

☆☆算数☆☆

本校：22.2 %
全国：58.3 %

平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができる

本校：22.2 %
全国：40.9 %

「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができる

☆☆理科☆☆

本校：22.2 %
全国：42.9 %

電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現することができる

本校：11.1 %
全国：29.9 %

レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現することができる

令和7年度 全国学力学習状況調査結果（児童質問調査より）

こんな良いところがあります

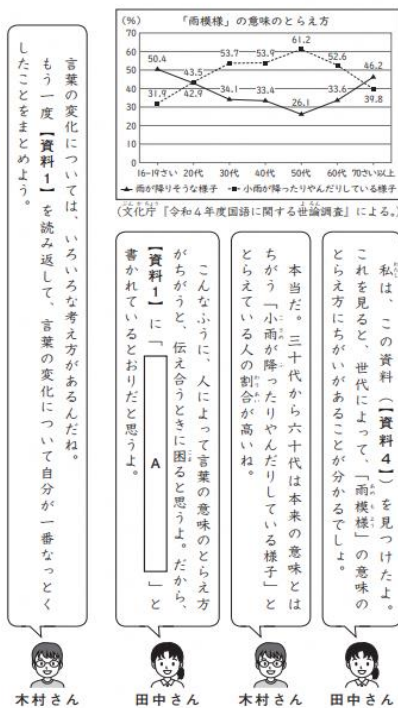
- 毎日、同じくらいの時間に寝ている。
(本校 100%、全国 81.9%)
- インターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると思う。
(本校 100%、全国 89.8%)
- PC・タブレットなどを活用して、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。
(本校 100%、全国 77.6%)
- 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。
(本校 100%、全国 68.6%)

こんな課題がみられました

- 自分には、よいところがあると思う。
(本校 72.8%、全国 86.9%)
- 学校に行くのは楽しいと思う。
(本校 63.7%、全国 86.5%)
- 学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）1日当たり1時間以上勉強している。
(本校 18.2%、全国 54.0%)
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
(本校 54.6%、全国 81.3%)

【苦手だった問題】

目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかを見る問題



【資料4】

ぼくが読んだ二つの資料【資料2】【資料3】には、言葉が変化していることが書かれていたよ。【資料1】に「言葉の正誤を軽々しく決めることはできない」と書かれていることになっているよ。

木村さん

【話し合いの様子】

「木村さんは、言葉の変化について田中さんと話し合いながら、『資料1』を読み返しています。次の『話し合いの様子』をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。」

■ 算 数

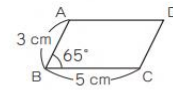
【苦手だった問題】

平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形
 を作図することができる

2

わかなさんたちは、いろいろな図形について学習してきたことをふり返っています。

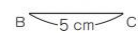
(1) 下のような平行四辺形ABCDがあります。



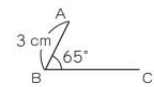
わかなさんは、右の【わかなさんのかき方】のように、平行四辺形ABCDをかいています。

【わかなさんのかき方】

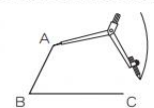
- ① 長さが5 cm になるように辺BCをかきます。



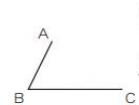
- ② 角Bの大きさが 65° で、長さが3 cm
になるように辺ABをかきます。



- ③ コンパスを使って、頂点Dの位置を決めます。
コンパスを5 cm (辺BCの長さ) に開き、
コンパスの針を頂点Aにさして、円の一部分を
かきます。



【わかなさんのかき方】の③でできた図は、下のようになりました。



このあと、頂点Dの位置を決めるために、コンパスをもう一度使います。
コンパスを何cmに開きますか。答えを書きましょう。
また、コンパスの針をさす場所を、頂点A、頂点B、頂点Cの中から1つ
選んで書きましょう。

図形の学習では、図形を構成する要素とその関係に着目し、図形の性質や図形の構成の仕方、図形の計量について筋道を立てて考察することが大切です。

本校の正答率は22.2%（全国58.3%）でした。
平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形
を作図することができるかどうかを問う問題です。向かい
合う辺の長さが等しいという平行四辺形の性質と、コンパ
スは等しい長さを測り取ったり移したりすることができる
道具であることを基に、コンパスを開く長さや針を刺す場
所を捉えることが大切です。

お子様のために一緒にやってみませんか



①スイッチOFFの実施

☆ スマートホンやSNS、インターネットの動画視聴などの時間を家族内で話し合って決め、**スイッチをOFFにする取組を始めてみませんか？**（羅臼町では、スイッチOFFの取組20時を推奨）できた時間で、家庭団らんの時間を設定し、学校内での出来事や将来のことを語り合う時間にしてみましょう。

②本を読もう

☆ 言葉は、子どもの学習活動を支える重要な役割があります。特に読書は、多くの語彙（ごい）や知識を習得し、言語能力を向上させる重要な活動の一つです。

ご家庭で読書の時間を設定し、お子さんと一緒に本を読んでみませんか。

③家庭学習の習慣

☆ 小学校教育の早い段階で学習習慣をつくることは、その後の生涯にわたる学習に影響する極めて重要な取組です。

何のために学ぶのか？家族でも確認し、短い時間でも良いので、家庭学習を毎日、取り組むことができるよう、励ましの声かけをしてみませんか。

目指す力を確実に育むために

本年4月17日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。
保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします

	全道平均	全国平均
国 語	ほぼ同様	低い
算 数	相当低い	相当低い
理 科	ほぼ同様	ほぼ同様

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が

「ほぼ同様」：1P以上3P未満、
「やや高い（低い）」：3P以上5P未満、
「高い（低い）」：5P以上7P未満、
「相当高い（低い）」：7P以上

令和7年度の全国学力量学習状況調査結果（対象：本校6学年 実施日：4月17日）

本校の児童が得意な学習内容 ＜全国学力量学習状況調査より（正答率）＞

☆☆国語☆☆

本校：86.7%
全国：65.5%

書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。

本校：93.3%
全国：81.6%

時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。

☆☆算数☆☆

本校：86.7%
全国：79.3%

角の大きさについて理解している。

本校：80.0%
全国：74.1%

小数の加法について数の相対的な大きさを用いて、共通する単位を捉えることができる。

☆☆理科☆☆

本校：66.7%
全国：50.6%

水の温まり方について、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができる。

本校：73.3%
全国：60.5%

赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができる。

本校の児童が苦手な学習内容 ＜全国学力量学習状況調査より（正答率）＞

☆☆国語☆☆

本校：20.0%
全国：72.1%

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

本校：33.3%
全国：61.3%

目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。

☆☆算数☆☆

本校：46.7%
全国：81.3%

異分母の分数の加法の計算をすることができる。

本校：20.0%
全国：50.2%

台形の意味や性質について理解している。

☆☆理科☆☆

本校：53.3%
全国：70.7%

ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いている。

本校：33.3%
全国：45.6%

顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いている。

令和7年度 全国学力量学習状況調査結果（児童質問紙より）

こんな良いところがあります

○5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器をほぼ毎日使用していますか。

（本校 76.4%、全国 46.7%）

○あなたは自分が PC・タブレットなどなどの ICT 機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなど）ことができると思いますか。

（本校 94.1%、全国 81.4%）

○これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか。（本校 94.1%、全国 80.6%）

こんな課題がみられました

●友達関係に満足していますか。

（本校 70.6%、全国 91.7%）

●学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

（本校 64.7%、全国 79.4%）

●学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）30分以上読書を読みますか。

（本校 11.8%、全国 31.1%）

■ 算 数

● 【苦手だった問題】
1/2+1/3を計算する。

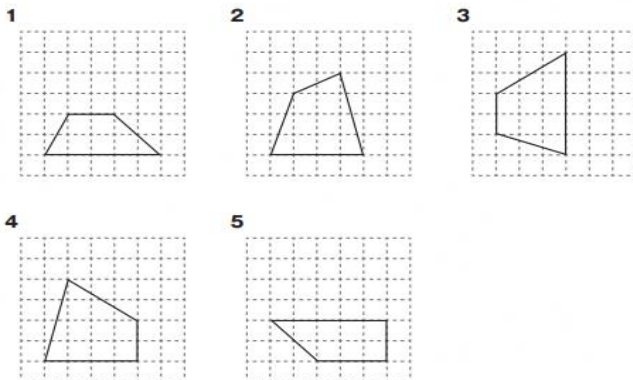
(4) $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$ を計算しましょう。

異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかを見る問題です。

[正答率：本校 46.7% 全国 81.3%]

● 【苦手だった問題】
方眼上の五つの図形の中から、台形を選ぶ。

(2) わかなさんは、方眼紙に下の 1 から 5 までの四角形をかきました。
下の 1 から 5 までの中で、台形はどれですか。
3つ選んで、その番号を書きましょう。



台形の意味や性質について理解しているかどうかを見る問題です。

[正答率：本校 20.0% 全国 50.2%]

■ 国 語

● 【苦手だった問題】
【ちらし】の下線部イを、漢字を使って書き表すことができる。

【ちらし】

手ぬぐい

手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。そのよさとは、どのようなものなのでしょう。

よさ1 もよう

さまざまなもようがあり、好きなもようを選ぶことができます。おくり物としてもぴったりです。

季節を感じるもよう

手ぬぐいには、植物や風景をもとにしたもようがあります。季節に合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。

しゅみやすきなものに合わせたもよう

スポーツや音楽などに関係するもようの手ぬぐいもあります。相手のアこのみに合わせて、もようを選び、おくることができます。

よさ2 使い方

手などをふくだけではなく、身に着けたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方

あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。

2
山田さんの学級では、伝統工芸品について詳しいせんするちらしを書くことにしました。山田さんは、手ぬぐいのよさについて詳しくせんする文章を、次の「ちらし」に書いています。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

イ あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかを見る問題です。

[正答率：本校 20.0% 全国 72.1%]

お子様のために一緒にやってみませんか😊

① スイッチOFFの実施

☆スマートフォンやSNS、インターネットの動画視聴などの時間を家族内で話し合って決め、スイッチをOFFにする取組を始めてみませんか？（羅臼町では、スイッチOFFの取組20時を推奨）できた時間で、家庭団らんの時間を設定し、学校内での出来事や将来のことを語り合う時間にしてみましょう。

② 本を読もう

☆言葉は、子どもの学習活動を支える重要な役割があります。特に読書は、多くの語彙（こ）や知識を習得し、言語能力を向上させる重要な活動の一つです。ご家庭で読書の時間を設定し、お子さんと一緒に本を読んでみませんか。

③ 家庭学習の習慣

☆小学校教育の早い段階で学習習慣をつくることは、その後の生涯にわたる学習に影響する極めて重要な取組です。何のために学ぶのか？家族でも確認し、短い時間でも良いので、家庭学習を毎日、取り組むことができるよう、励ましの声がけをしてみませんか。

目指す力を確実に育むために

本年4月17日に「令和7年度全国学力・学習状況調査」が行われました。この調査は、生徒の学力・学習状況を把握し、学校教育の実践と教育施策の改善に役立てることを目的に、文部科学省が平成19年度より小学校6年生と中学3年生を対象に実施しているものです。

保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします。

令和7年度の全国学力・学習状況調査結果(対象:本校第3学年 実施日:4月17日)

	国語	数学	理科
全道平均	ほぼ同様	ほぼ同様	ほぼ同様
全国平均	ほぼ同様	ほぼ同様	ほぼ同様

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が

「ほぼ同様」: 3P 未満、
「やや高い (低い)」: 3P 以上 7P 未満、
「高い (低い)」: 7P 以上 10P 未満、
「相当高い (低い)」: 10P 以上

本校の生徒が得意な学習内容 ＜全国学力学習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校: 45.2%
全国: 35.2%

文脈に即して漢字を正しく使うことができるかどうか。

本校: 67.7%
全国: 63.3%

内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考えることができる。

本校: 41.9%
全国: 38.1%

資料や機器を用いた話し方の工夫を捉えることができるかどうか。

☆☆数学☆☆

本校: 56.3%
全国: 31.8%

素数の意味を理解しているかどうか。

本校: 71.9%
全国: 55.9%

必ず起こる事柄の確率について理解しているかどうかをみる。

☆☆理科☆☆

本校: 45.2%
全国: 58.1%

回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能が身に付いているか。

本校の生徒が苦手な学習内容 ＜全国学力学習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校: 41.9%
全国: 61.0%

事象や行為を表す語句について理解しているかどうか

本校: 45.2%
全国: 57.3%

読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えることができる。

☆☆数学☆☆

本校: 25.0%
全国: 34.7%

変化の割合を基に、 x の増加量に対する y の増加量を求める。

本校: 21.9%
全国: 33.2%

ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるか。

☆☆理科☆☆

本校: 45.2%
全国: 58.1%

気圧の知識が概念として身に付いているかどうか。

令和7年度 全国学力・学習状況調査結果(生徒質問紙より)

※当てはまる、どちらかと言えば当てはまると回答した生徒の割合

こんな良いところがあります

○PC・タブレットなどの ICT 機器の使用率

ほぼ毎日… (93.5% 全国 29.5%)

○地域の大人に、授業や放課後・勉強やスポーツ、体験活動などに関わってもらえますか。

(よくある 25.8% 全国 11.7%)



こんな課題がみられました

●学校の授業以外に、1日どれくらいの時間勉強しますか。1時間以上… (22% 全国 51%)

●家庭にある本の本数はどのくらいですか。

25冊未満の家庭数… (58% 全国は 38.9%)

☆文科省の調査から、本が多いほど正答率が高い傾向があることがわかっています。

■ 国 語

● 自分の考えが伝わるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる

四 今年の美術展では、昨年の美術展に来場した小学生の感想をもとに内容を工夫しています。中井さんは、そのことを【ちらし】(更新版②)の□の部分に書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 今年の美術展の【工夫】のA、Bから1つ選び(どちらを選んでもかまいません。)、それと結び付く小学生の【感想の一部】をAからウまでの中から1つ選び、それぞれ塗りつぶすこと。

条件2 条件1で選んだ、今年の美術展の【工夫】と小学生の【感想の一部】との関係が分かるように、接続する語句や指示する語句を使って書くこと。

【ちらし】(更新版②)

第一中学校 美術展

毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもかいいしんの出来です。
今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。

日 時 令和7年11月15日(土) 10時～16時

場 所 第一中学校 体育館

会場図

第一小学校6年生のみなさんへ

本校: 25.8%
全国: 31.0%

目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること・書く内容の中心が明確になるように、内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考えることがポイントです。

正答(例) 昨年の来場者から、どうやって作品をつくったのか知りたくなったという感想をもらいました。そこで、今年は中学生が作品について説明します。気になる作品があったら、ぜひ中学生に質問してください。

■ 数 学

● 一次関数 $y=ax+b$ について、変化の割合をもとに、 x の増加量に対する y の増加量を求める。

一次関数 $y=6x+5$ の変化の割合は6です。この一次関数について、 x の増加量が2のときの y の増加量を求めなさい。

解答: 12

本校: 21.9%
全国: 33.2%

この問いの
回答と人数

12	6	17	それ以外
8人	3人	11人	7人

関数を用いて事象を捉え考察する場面において必要となる、次のことができるかどうかをみる。

- ・数や式、図、表、グラフなどを活用して、数学的に処理すること
- ・一次関数 $y = ax + b$ について、変化の割合を基に、 x の増加量に対する y の増加量を求めることがポイントです。

★ ご家庭でも協力をお願いします！

① 基礎力を定着するために

【家庭学習で繰り返し復習】

家庭学習の量は30分以下の生徒が58%でしたが(4月初旬)、現在は取り組む生徒が増えてきています。今後も家庭学習への取り組みを継続して指導していきますのでお声がけをお願いいたします。

② 苦手な面を克服するために

【論理的な思考力・表現力を身につける】

目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確に書く力を身につけさせます。そのために、自分の意見を書く場面を設定していきます。

③ スイッチ OFF の実施

【生活の時間をコントロールする】

スマートフォンや他の電子機器の利用時間が長いと、学習した内容も失われやすいという検証結果があります。夜10時以降のメディア・ゲーム・動画の扱いをお声がけください。